平成29年度JOCジュニアオリンピックカップ 第36回全国高等学校アーチェリー選抜大会 実 施 要 項

1	主	催	(公社) 全日本アーチェリー連盟 (公財) 全国高等学校体育連盟
2	後	援	文部科学省 (公財)日本オリンピック委員会 静岡県 静岡県教育委員会 (公財)静岡県体育協会 掛川市 掛川市教育委員会 NPO法人掛川市体育協会
3	主	管	(公財)全国高等学校体育連盟アーチェリー専門部 静岡県アーチェリー協会 静岡県高等学校体育連盟アーチェリー専門部
4	協	賛	つま恋リゾート 彩の郷 名鉄観光サービス株式会社 高山支店
5	日	時	平成30年3月26日(月)~3月28日(水)
6	会	場	つま恋リゾート 彩の郷 「多目的広場特設会場」 静岡県掛川市満水2000
7	競技種	重目	予選:70mラウンド 決勝:70mオリンピックラウンド (個人戦・ミックス戦 (都道府県対抗) ともセットポイント制)
8	日	程	第1日目(3月26日) 13:30~14:00 14:45~16:00 H具・服装検査 2公式練習 用会式 第2日目(3月27日) 8:30~12:20 男子・女子 クォリフィケーション 12:20~13:00 休憩 13:45~14:05

9 競技規則

開催年度の(公社)全日本アーチェリー連盟競技規則及び本大会運営規定を適用する。 競技方法

- a)予選は1標的4名、AB・CDの2立制で実施する。
- b)予選は4分6射(AB・CD矢取り、CD・AB矢取りの繰り返し)で行う。
- c)練習は、予選ラウンドで20分以内、ミックス戦及び個人決勝ラウンドでは15分以内で行う。
- d) ミックス戦は47都道府県の代表選手(男女各1名)で1チームを編成する。 代表チームの選考は47都道府県専門部で行う。
- e) ミックス戦は、予選ラウンド上位 16 チームによる(80 秒 4 射(2 射× 2 名)) 4 セットマッチ(5 ポイント先取)で行う。
- f) 個人戦はオリンピックラウンド(2分3射)5セットマッチ(6ポイント先取)を行う。
- g) 競技期間中、「A・J・A・Fスターバッジ」は常に携帯していること。

10 参加資格

- (1) 学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。但し、休学中、留学中の生徒は除く。
- (2) 都道府県高等学校体育連盟に加盟している生徒で、都道府県の予選会を経て全国選抜大会の参加資格を得たものに限る。(公社)全日本アーチェリー連盟登録規定により、高等学校競技者として登録を完了し、「A・J・A・Fスターバッジ」を取得していること。
- (3) 年齢は、当該年度の4月2日を起算として18歳未満の者とする。但し、同一学年での出場は1回限りとする。
- (4) 転校後6ヶ月未満の者は参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる)但し、一家転住等やむを得ない場合は、各都道府県高等学校体育連盟会長の認可があればこの限りではない。
- (5) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長、及び所属する都道府県高等学校体育連盟会長または所属アーチェリー協会(連盟)会長の承認を必要とする。
- (6) 参加資格の特例
 - ア 上記(1)(2)に定める学校以外で、当該競技実施要項により大会参加資格を満たすと判断され、都道府県高等学校体育連盟会長が推薦した生徒について、別途定める規定に従い大会参加を認める。
 - イ 上記(3)のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技2回までとする。
- (7)上記に定める生徒以外での参加に関しては全国高等学校総合体育大会アーチェリー競技実施要項「参加資格の特例」に準ずる。

【大会参加資格の別途に定める規定】

- 1 学校教育法第72条、115条、124条及び134条の学校に在籍し、都道府県高等学校体育連盟の大会の参加を認められた生徒であること。
- 2 以下の条件を具備すること。
 - (1) 大会参加資格を認める条件
 - ア (公財)全国高等学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、尊重する
 - イ 参加を希望する特別支援学校・高等専門学校・専修学校及び各種学校にあって は、学齢、修学年限ともに高等学校と一致していること。また、広域通信制連携校 の生徒による混成は認めない。
 - ウ 各学校にあっては、都道府県高等学校体育連盟の予選会から出場が認められ、全国 大会への出場条件が満たされていること。
 - エ 各学校にあっては、部活動が教育の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員 の指導のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡 を失しておらず、運営が適切であること。
 - (2) 大会参加に際し守るべき条件
 - ア 全国高等学校総合体育大会開催基準要項を遵守し、競技種目別大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
 - イ 大会参加に際しては、責任ある教員が引率するとともに、万一の事故に備えて傷害保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。
 - ウ 大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。



11 参加制限

- (1) (公財) 全国高等学校体育連盟アーチェリー専門部が選考した男女各25名にシード選手として参加資格を与える。(選考基準は別途通知する)
- (2) 各都道府県の参加人数枠は、当該年度全国高等学校体育連盟アーチェリー専門部委員長会議の決定に基づく割り当て人数とする。
- ※19. 選手出場枠 参照

12 服装規定

- (1) 競技会中(開会式・閉会式・用具服装検査・公式練習)は、(公財)全国高等学校体育連盟アーチェリー専門部服装規定の範囲とする。
- (2) 監督・マネージャーの服装については、競技場内に立ち入る際、上記と同様とする。
- 13 表 彰

<個人戦>第1位JOCカップ、賞状、メダル第2位~5位賞状、メダル(1/4ファイナル敗退者はすべて5位とする)

<ミックス戦> 第1位~3位 賞状

14 参加費

参加費負担なし((公社)全日本アーチェリー連盟が負担)

15 プログラム

参加選手・監督は、必ず大会プログラムを購入すること。 参加者数(選手数+監督+マネージャー+引率責任者) × 4,000円 ※プログラム代金は、宿泊申し込みと一緒に指定口座に振り込むこと。

16 参加申认

- (1) 申込期限 平成30年1月12日(金)必着 ・厳守
- (2) 申込方法 指定の用紙(参加申込書(様式1)2部(内1部コピー)を下記申込先に各都道 府県委員長がまとめて簡易書留郵便にて送付する。エントリー後の変更は認めない。
- (3) 申 込 先

〒433-8567 静岡県浜松市北区初生町1150 静岡県立浜松工業高校内 青 木 誠 宛 ☎053-436-1101 FAX053-437-9988

17 宿泊・弁当

- (1) 斡旋宿舎 「つま恋リゾート 彩の郷 」内ホテル
- (2) 宿泊料金 一人1泊3食付き 10,800円(税込) [内訳 昼食(弁当)800円(税込み)]
- (3) 適用期間 平成30年3月25日(日)夕食より28日(水)昼食まで。 申し込み後の欠食及び宿泊キャンセルの返金は致しません。
- (4) 申込期限 平成30年1月12日(金)必着・厳守
- (5) 申込方法
- a) 指定の用紙(プログラム・宿泊申込書、様式2) により申し込む。
- が 所属学校長の責任において振込先に手続きを行い、振込書の写し(証明書) 1 枚とプログラム・宿泊申込書 2 部(内 1 部コピー)を下記申込先に**各都道府県委員長がまとめて**送付する。
- (6) 振込先

大垣共立銀行 高山支店(140)

普通預金 口座番号 No.121865

公益財団法人全国高等学校体育連盟アーチェリー専門部選抜大会 会計担当 杉浦成利

ザイ) ゼンコクコウトウガッコウタイイクレンメイアーチェリーセンモンブセンバツ タイカイ カイケイタントウ スギウラナルトシ (7) 申込先

〒506-0059 岐阜県高山市下林町353 高山西高等学校内 (公財)全国高等学校体育連盟アーチェリー専門部 事務局 杉浦成利 宛 の577-32-2590

18 その他

(1) 書類提出·納入期限

参加申込みの送付、プログラム代金の納入が規定どおりに行われない場合は、理由の如何を問わず、大会への参加は認められない。宿泊申込み・宿泊料に関しては、所定の手続きを期限内までに行うこと。予約後の変更、宿泊・プログラム代金の返金は認められない。

(2) 監督会議

つま恋内の会議室で行う。監督は必ず参加すること。

(3) 引率·監督

引率責任は該当校教職員があたり、参加生徒の行動について全責任を負うものとする。監督は (公社)全日本アーチェリー連盟または(公財)全国高等学校体育連盟アーチェリー専門部に 登録済みで学校長が認めた指導者とする。外部指導者が監督を務める場合は、「外部指導者監 督承認書(様式3)」を参加申込書と一緒に提出する。監督はアーチェリー専門部顧問登録 証、外部指導者は全日本アーチェリー連盟会員証を携帯すること。

(4) 競技者番号(ゼッケン)

選手は配布される競技者番号(ゼッケン)を背中の識別できる位置につける。

(5) 競技役員·審判委員業務

36回から38回大会は西ブロック(中国、四国、九州)が担当する。

(6) 宿 泊

本大会で斡旋する宿舎は原則「彩の郷」つま恋」内のホテルとし、申込みを受付ける。

(7) 医療

競技中の傷病等に対する応急処置は主催者側で行うがその後の責任は負わない。 なお、参加者は健康保健証を必ず携行すること。

(※) 個人戦で敗退した選手は準々決勝開始まで会場に残り、標的のレイアウト変更に協力をすること。

19 選手出場枠 (29年8月8日 宮城県で開催された全国委員長会議にて決定)

都道府県	女子	男子									
北海道	1	3	東京	2	5	滋賀	1	1	徳島	1	1
青森	2	3	神奈川	1	4	京都	1	1	愛媛	1	1
岩手	1	1	山梨	1	1	大阪	2	3	高知	1	1
宮城	1	1	新潟	1	1	兵庫	3	3	福岡	1	1
秋田	1	1	長野	1	1	奈良	1	1	佐賀	1	1
山形	1	1	富山	1	1	和歌山	1	1	長崎	1	1
福島	1	1	石川	1	1	鳥取	1	1	熊本	1	1
茨城	1	1	福井	1	1	島根	1	1	大分	1	1
栃木	1	1	静岡	2	3	岡山	1	1	宮崎	1	1
群馬	1	1	愛知	2	4	広島	2	3	鹿児島	1	1
埼玉	2	4	三重	1	1	山口	1	1	沖縄	1	1
千葉	2	4	岐阜	1	1	香川	1	1	シード	25	25

※ 参加選手集計

女子 57 名 男子 75 名 132 名 都道府県代表 シード選手 女子 25 名 男子 25 名 計 50 名 総計 女子 82 名 男子 100名 計 182 名

個人情報の取り扱いについて

個人情報は、大会受付、申込内容の確認、郵送事務、大会プログラムへの記載、記録の発表(ホームページ・新聞・記録集等)以外は、使用いたしません。